

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／内外／株式
設定日	2022年10月31日
信託期間	無期限
運用方針	この投資信託は、投資信託への投資を通じて、主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	<p>ルクセンブルク籍外国投資信託 UBS (LUX)・エクイティ・ファンド・グローバル・サステナブル・インブルーパー(USD) I-B-acc            主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）            わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。</p>
主な投資制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。            ②株式への直接投資は行いません。            ③外貨建資産への直接投資は行いません。            ④デリバティブ取引の直接利用は行いません。            ⑤同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがルックスルールでできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。            ⑥一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</p>
分配方針	<p>毎決算時（毎年4月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。            ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘査して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。            ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。</p>

# UBS サステナブル向上・ コアバリュー株式ファンド

愛称：ツイン・アセンダーズ

第2期 運用報告書（全体版）  
決算日 2024年4月5日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンド」は、去る4月5日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## UBSアセット・マネジメント株式会社 東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2024. キーンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額	税分	込配	み金	期騰	中落	率	投資信託証券組入比率	純総資産額
(設定日) 2022年10月31日	円 10,000		円 -		% -		% -		百万円 22
1期 (2023年4月5日)	9,473		0		△ 5.3		98.5		33
2期 (2024年4月5日)	13,090		0		38.2		98.8		28

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託証券組入比率
		騰	落	
(期首) 2023年 4月5日	円 9,473		% -	% 98.5
4月末	9,507		0.4	98.7
5月末	10,084		6.4	99.2
6月末	10,679		12.7	98.7
7月末	10,983		15.9	99.4
8月末	11,204		18.3	97.3
9月末	10,973		15.8	99.2
10月末	10,405		9.8	98.6
11月末	11,238		18.6	98.5
12月末	11,536		21.8	99.1
2024年 1月末	11,941		26.1	98.9
2月末	12,542		32.4	98.9
3月末	13,119		38.5	99.1
(期末) 2024年 4月5日	13,090		38.2	98.8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

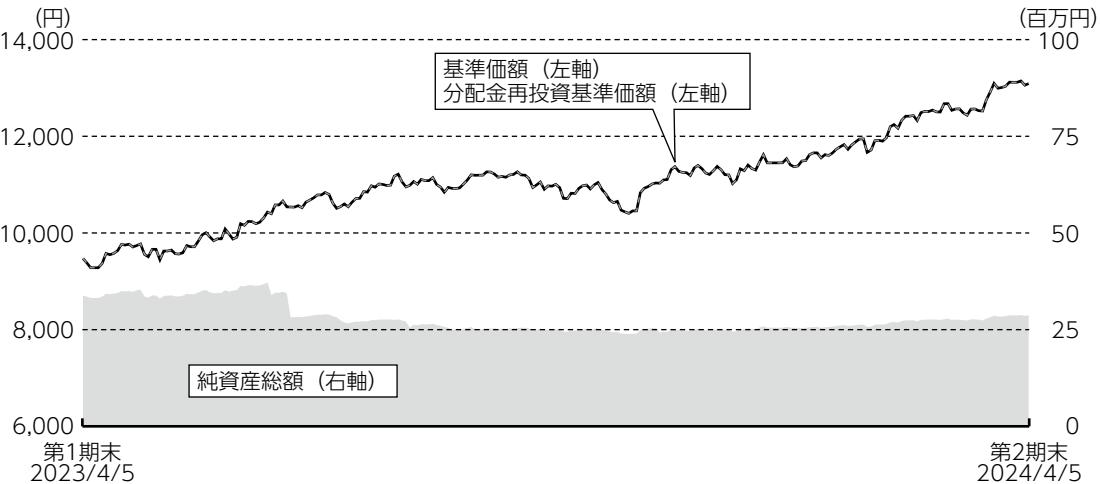
(注2) 謙落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

(2023年4月5日～2024年4月5日)



第2期首： 9,473円

第2期末： 13,090円（既払分配金 0円）

騰落率： 38.2%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当期の基準価額は3,617円上昇しました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は+38.2%となりました。

### 基準価額の主な変動要因

当期は、実質組入株式の価格上昇に加えて、為替市場における円安の進行もプラスに作用し、基準価額は大幅に上昇しました。

## 投資環境について

当期のグローバル株式市場は大幅高となりました。期の序盤、米国の底堅い景気動向と企業業績などを背景に、株価は上昇基調をたどりました。2023年8月以降は、金融引き締めの長期化観測を背景とした欧米金利の上昇や、中国経済の先行き不透明感、中東情勢の緊迫化などの不安材料が重なる中で、株価は軟調な値動きとなりました。しかし11月に入ると、米国のインフレ鈍化と欧米金利の低下を受けて株価は反発し、さらに12月には、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長のハト派的な発言を追い風に一段と値を上げました。2024年の年明け後も、主要先進国が年内に利下げを開始するとの観測や、米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待などを背景に、株価は上昇の勢いを維持しました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンドのポートフォリオについて

**UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc**および**UBS短期円金利プラス・ファンド**（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、期を通じて**UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc**を高位に組入れました。

なお、ESGを主要要素として選定した有価証券の組入比率は、上記上場投資信託の純資産総額に対して99.0%\*です。

\* 取得できる直近の数値を記載しています。

### UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accのポートフォリオについて

主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を中心に投資しました。

#### ●期中の主な動き

##### (1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

資本財・サービスでは、米ライドシェア大手の一角であるリフトの追加購入や、米発電機メーカーのジェネラックの新規ポジション構築等によりウェイトを引き上げました。前者は出遅れ感の強さに加えて、外部機関が同社のESGに対する取り組みを過小評価しているとの認識から、ポジションを積み増しました。また後者については、大幅な株価下落で業績面での悪材料を織り込んだとみる一方、エンゲージメントなどを通じてESG特性の改善が期待できるとの判断のもと、組み入れました。

## (2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

情報技術では、データセンターやITインフラ分野に強みを持つ米半導体大手のブロードコムによる買収で、株価が大きく上昇した仮想化ソフトの米VMウェアや、通信機器メーカーの米シスコシステムズによる買収合意で株価が急騰したログ管理大手の米スプランクをそれぞれ全売却したことなどにより、ウェイトを引き下げました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

## UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、無利子金融商品やコール・ローン等での運用を行いました。

[当社のスチュワードシップ方針および方針に沿って実施した行動]

- ・ UBSアセット・マネジメント・グループとして、各国のスチュワードシップ・コードならびに関連規制への準拠を表明しており、当社においても日本版スチュワードシップ・コードの受け入れを表明しています。
- ・ 企業のESGに関するパフォーマンスを分析し、特定されたリスクと機会についてエンゲージメントを行い、また一貫して議決権行使を行うことに、資産運用会社として責任を有すると考えています。投資家による積極的なオーナーシップが企業や市場全体の長期的な持続可能性と成功に貢献するものであり、効果的なスチュワードシップは、投資家と企業が直面する環境、社会、ガバナンスの問題を特定し、影響を与える機会を資産運用会社に提供すると考えています。
- ・ UBSアセット・マネジメント・グループのスチュワードシップ方針ならびに実施内容等につきましては、以下のホームページをご参照ください。

<http://japan1.ubs.com/am/pages/importance/ssc>

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ<sup>®</sup>であり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指數）はありません。

## 分配金について

当期は、市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項 目	第2期
	2023年4月6日～2024年4月5日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	( - %)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	3,090円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 投資環境の見通し

株式市場はもみ合う展開を予想します。米国では、経済のソフトランディングへの確度が高まる中、企業の業績予想は増勢が保たれています。特に、人工知能（AI）への投資と導入の急増、および収益成長の改善は予想以上であり、全体のバリュエーションも半導体への期待感で正当化されやすい状況となっています。ただし、米国経済への楽観論が強まる中で、利下げ観測が大きく後退する一方、株価は年初から目立った調整もなく大幅に上昇しているため、外部要因への耐久性が試される展開にも注意が必要と考えます。欧州では、欧州中央銀行（ECB）による利下げ観測と欧州株式の相対的に割安なバリュエーションが、引き続き株価のサポート材料になっています。加えて、世界的な製造業の回復も、株価の下値を支える可能性が想定されます。ただし、域内経済は依然として停滞気味であり、当面は地政学リスクや原油高など外部要因による影響を受けやすいとみています。

### 当ファンドの今後の運用方針

**UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc**の投資比率を高位に維持する方針です。

### UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accの今後の運用方針

引き続き、主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を中心に投資を行い、信託財産の成長を目指す方針です。

### UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の今後の運用方針

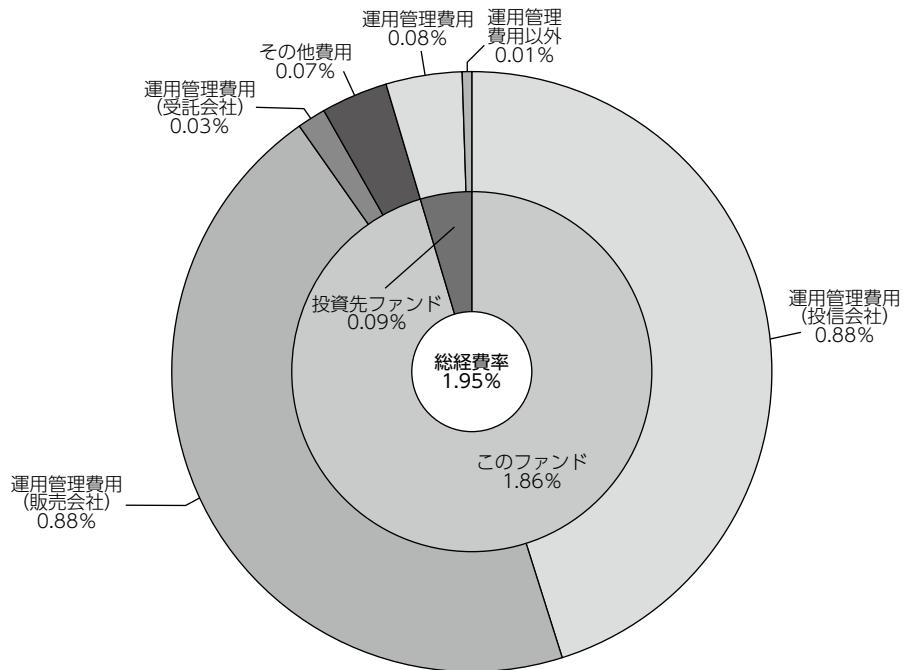
マザーファンドへの投資を通じて、短期金融市場の状況を注視しつつ、コール・ローン等で運用する方針です。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2023/4/6～2024/4/5		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	201円	1.793%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,184円です。
(投信会社)	( 98)	(0.880)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 98)	(0.880)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.033)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	8	0.072	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 2)	(0.022)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
(印刷費用等)	( 6)	(0.048)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
(その他)	( 0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	209	1.865	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報) 総経費率



<b>総経費率 (①+②+③)</b>	1.95%
①このファンドの費用の比率	1.86%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.08%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。

**期中の売買及び取引の状況** (自 2023年4月6日 至 2024年4月5日)**投資信託証券**

		買付		売付	
		□ 数	金額	□ 数	金額
外国	UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc	□ 186	千円 1,999	□ 1,566	千円 16,900

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

**利害関係人等との取引状況等** (自 2023年4月6日 至 2024年4月5日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

**組入資産明細表** (2024年4月5日現在)**ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細**

ファンド名	期首	当期末		
	□ 数	□ 数	評価額	比率
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	□ 100,736	□ 100,736	千円 99	% 0.3
UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc	3,477	2,096	28,301	98.5
合計	104,213	102,832	28,401	98.8

(注) 単位未満は切り捨て。

**投資信託財産の構成**

(2024年4月5日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 28,401	% 98.0
コール・ローン等、その他	575	2.0
投資信託財産総額	28,976	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年4月5日現在)

項目	当期末
(A) 資産	28,976,056円
コードル・ローン等	574,632
投資信託受益証券(評価額)	28,401,424
(B) 負債	242,749
未払解約金	5
未払信託報酬	232,275
その他未払費用	10,469
(C) 純資産総額(A-B)	28,733,307
元本	21,949,796
次期繰越損益金	6,783,511
(D) 受益権総口数	21,949,796口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,090円

## &lt;注記事項&gt;

期首元本額	35,676,378円
期中追加設定元本額	5,342,174円
期中一部解約元本額	19,068,756円
1口当たり純資産額	1.3090円

## 損益の状況

(自2023年4月6日至2024年4月5日)

項目	当期末
(A) 配当等収益 支払利息	△ 406円 △ 406
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	7,801,816 9,521,097 △1,719,281
(C) 信託報酬等	△ 520,615
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,280,795
(E) 前期繰越損益金	△ 758,229
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	260,945 (△ 145) ( 261,090)
(G) 計(D+E+F)	6,783,511
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額) 分配準備積立金 繰越損益金	0 6,783,511 260,945 (△ 145) ( 261,090) 6,522,972 △ 406

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(6,522,972円)、および信託約款に規定する収益調整金(260,684円)より分配対象収益は6,783,656円(10,000口当たり3,090円)ですが、分配を行っておりません。

**ルクセンブルク籍外国投資信託 UBS(LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accの運用状況**

**<参考情報>**

当ファンドは、「**UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンド**」が投資対象とする外国投資証券です。ご参考として、掲載されている当ファンドの損益計算書及び投資有価証券その他の純資産明細表は、2022年11月30日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。また、同一銘柄でも保管形態が異なる場合には、別個に表記しています。

**損益計算書**

自 2021年12月1日 至 2022年11月30日  
米ドル

**収益**

流動資産等に係る受取利息	57,599.38
配当金	5,967,003.15
有価証券の貸付に係る純利益	83,166.41
その他収益	204,220.46
<b>収益合計</b>	<b>6,311,989.40</b>

**費用**

均一費用	-233.81
年次税	-50,733.29
その他の手数料	-28,569.84
当座借越等に係る支払利息	-2,595.03
<b>費用合計</b>	<b>-82,131.97</b>

**投資純（損）益**

6,229,857.43

**実現（損）益**

無オプション市場価格証券に係る実現（損）益	-63,033,014.92
金融先物取引に係る実現（損）益	431,224.74
為替予約取引に係る実現（損）益	-141.34
為替差（損）益	-541,620.14
<b>実現（損）益合計</b>	<b>-63,143,551.66</b>

**当期実現純（損）益**

-56,913,694.23

**未実現評価（損）益の変動**

無オプション市場価格証券に係る未実現評価（損）益	-45,149,060.04
金融先物取引に係る未実現評価（損）益	302,950.00
<b>未実現評価（損）益の変動合計</b>	<b>-44,846,110.04</b>

**純資産の純増（減）額**

-101,759,804.27

## 2022年11月30日現在の投資有価証券その他の純資産明細表

通貨 銘柄

		株数／額面	米ドル建評価額 先物／為替予約取引／ スワップに係る 未実現(損)益	純資產 比率 (%)
<b>公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および短期金融商品</b>				
<b>株式</b>				
<b>中国</b>				
HKD MEITUAN USD0.00001 (A & B CLASS)		369,200.00	7,738,276.86	1.77
HKD TENCENT HLDGS LIMI HKDO.00002		127,000.00	4,672,910.13	1.07
<b>中国合計</b>			<b>12,411,186.99</b>	<b>2.84</b>
<b>フランス</b>				
EUR UBISOFT ENTERTAIN EURO.31		150,821.00	4,127,683.75	0.95
<b>フランス合計</b>			<b>4,127,683.75</b>	<b>0.95</b>
<b>アイスランド</b>				
EUR MAREL HF ISK1		795,531.00	2,916,061.84	0.67
<b>アイスランド合計</b>			<b>2,916,061.84</b>	<b>0.67</b>
<b>アイルランド</b>				
EUR AIB GROUP PLC ORD EURO.625		2,819,155.00	8,981,086.68	2.05
GBP DCC ORD EURO.25		88,386.00	4,619,812.57	1.06
<b>アイルランド合計</b>			<b>13,600,899.25</b>	<b>3.11</b>
<b>イタリア</b>				
EUR HERA EUR1		2,763,309.00	7,508,591.30	1.72
HKD PRADA SPA EURO.1		1,405,200.00	7,696,150.15	1.76
<b>イタリア合計</b>			<b>15,204,741.45</b>	<b>3.48</b>
<b>日本</b>				
JPY JTOWER INC NPV		145,800.00	6,927,432.99	1.58
JPY KEYENCE CORP NPV		11,300.00	4,627,218.00	1.06
JPY NEC CORP NPV		194,200.00	6,756,779.42	1.55
JPY OBIC BUSINESS CONS NPV		225,100.00	7,541,511.40	1.73
JPY SOFTBANK GROUP CO NPV		228,700.00	9,755,069.52	2.23
<b>日本合計</b>			<b>35,608,011.33</b>	<b>8.15</b>
<b>オランダ</b>				
EUR KONINKLIJKE PHILIPS NV EURO.20		315,260.00	4,606,829.06	1.05
EUR OCI N.V. EURO.02		140,698.00	5,878,812.25	1.35
<b>オランダ合計</b>			<b>10,485,641.31</b>	<b>2.40</b>
<b>ノルウェー</b>				
NOK EQUINOR ASA NOK2.50		316,349.00	12,027,489.91	2.75
NOK NORSK HYDRO ASA NOK3.6666		557,276.00	4,056,411.96	0.93
<b>ノルウェー合計</b>			<b>16,083,901.87</b>	<b>3.68</b>
<b>スウェーデン</b>				
SEK HEXPOL NPV (POST SPLIT) B		769,517.00	8,147,046.02	1.87
<b>スウェーデン合計</b>			<b>8,147,046.02</b>	<b>1.87</b>
<b>スイス</b>				
CHF ALCON AG CHFO.04		144,524.00	9,717,352.34	2.22
<b>スイス合計</b>			<b>9,717,352.34</b>	<b>2.22</b>
<b>イギリス</b>				
GBP LONDON STOCK EXCH ORD GBPO.06918604		112,901.00	11,089,749.50	2.54
<b>イギリス合計</b>			<b>11,089,749.50</b>	<b>2.54</b>
<b>アメリカ</b>				
USD AKAMAI TECHNOLOGIES INC COM		106,997.00	10,149,735.42	2.32
USD AMAZON COM INC COM USDO.01		105,756.00	10,209,684.24	2.34
USD BIO RAD LABS INC CL A		10,300.00	4,271,513.00	0.98
USD BROADCOM CORP COM USD1.00		15,394.00	8,482,555.82	1.94
USD BUNGE LIMITED COM USDO.01		112,389.00	11,782,862.76	2.70
USD CALIFORNIA RESOURC COM USDO.01		73,438.00	3,332,616.44	0.76
USD CENTENE CORP DEL COM		122,408.00	10,655,616.40	2.44
USD CMS ENERGY CORP COM		153,666.00	9,384,382.62	2.15
USD DANAHER CORP COM USDO.01		55,200.00	15,092,232.00	3.45
USD DEVON ENERGY CORP NEW COM		117,049.00	8,020,197.48	1.84
USD ELI LILLY AND CO COM NPV		12,600.00	4,675,608.00	1.07
USD ERIE INDTY CO CL A		38,032.00	10,739,856.48	2.46
USD ESTEE LAUDER COS CLASS' A' COM USDO.01		42,683.00	10,064,224.57	2.30
USD F5 NETWORK INC COM STK NPV		52,485.00	8,114,705.85	1.86
USD FIDELITY NATL INF COM STK USDO.01		47,071.00	3,416,413.18	0.78
USD INGERSOLL RAND INC COM USD1.00		201,691.00	10,885,263.27	2.49
USD LAB CORP AMER HLDG COM USDO.1		47,098.00	11,336,488.60	2.59
USD LYFT INC COM USDO.00001 CLASS A		245,768.00	2,757,516.96	0.63
USD MARVELL TECHNOLOGY COM USDO.002		87,519.00	4,071,383.88	0.93

## UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンド

## 通貨 銘柄

		株数／額面	米ドル建評価額 先物／為替予約取引／ スワップに係る 未実現(損)益	純資產 比率 (%)
USD	MICRON TECHNOLOGY COM USDO.10	138,164.00	7,965,154.60	1.82
USD	NIKE INC CLASS' B' COM NPV	84,924.00	9,315,313.56	2.13
USD	PATHWARD FINANCIAL COM USDO.01	163,280.00	7,107,578.40	1.63
USD	PRIMO WATER CORP COM NPV	461,395.00	7,220,831.75	1.65
USD	PROGRESSIVE CP(OH) COM USD1	69,610.00	9,198,961.50	2.11
USD	REGAL BELOIT CORP. COM USDO.01	76,515.00	10,031,881.65	2.30
USD	ROPER TECHNOLOGIES COM USDO.01	20,310.00	8,913,855.90	2.04
USD	SLM CORP COM USDO.20	719,265.00	12,558,366.90	2.87
USD	SPLUNK INC COM USDO.001	74,582.00	5,793,529.76	1.33
USD	T-MOBILE US INC COM USDO.0001	29,923.00	4,532,137.58	1.04
USD	THE AZEK COMPANY I COM USDO.001 CLASS A	336,287.00	6,503,790.58	1.49
USD	TJX COS INC COM USD1	139,490.00	11,166,174.50	2.56
USD	UNIVERSAL DISPLAY COM USDO.01	55,400.00	6,239,148.00	1.43
USD	VMWARE INC COM STK USDO.01 CLASS 'A'	80,205.00	9,744,105.45	2.23
USD	VOYA FINL INC COM USDO.01	154,263.00	10,178,272.74	2.33
USD	WELLS FARGO & CO COM USDI 2/3	228,304.00	10,947,176.80	2.51
<b>アメリカ合計</b>			<b>294,859,136.64</b>	<b>67.50</b>
<b>株式合計</b>			<b>434,251,412.29</b>	<b>99.41</b>
<b>公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および短期金融商品合計</b>				<b>434,251,412.29</b>
<b>投資有価証券合計</b>				<b>434,251,412.29</b>
銀行預金、要求払い預金および貯蓄預金ならびにその他の流動資産				1,963,669.12
その他の資産および負債				604,100.41
<b>純資産合計</b>				<b>436,819,181.82</b>
				100.00

**UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）****参考情報**

当ファンドは、UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンドが投資対象とする国内投資信託証券です。ご参考として第15期決算日（2024年1月22日）の運用状況をご報告申し上げます。

**UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）****最近5期の運用実績**

決算期	基準価額	税込分配金	期騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
11期（2020年1月20日）	円 9,967	円 0	% △0.2	% —	% —	百万円 40
12期（2021年1月20日）	9,953	0	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,938	0	△0.2	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,924	0	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,910	0	△0.1	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

**当期中の基準価額等の推移**

年月日	基準価額	騰落率		債券組入率	債券先物率
		比	率		
(期首) 2023年 1月20日	円 9,924		% —		% —
1月末	9,924		0.0	—	—
2月末	9,923		△0.0	—	—
3月末	9,921		△0.0	—	—
4月末	9,921		△0.0	—	—
5月末	9,918		△0.1	—	—
6月末	9,918		△0.1	—	—
7月末	9,917		△0.1	—	—
8月末	9,915		△0.1	—	—
9月末	9,914		△0.1	—	—
10月末	9,913		△0.1	—	—
11月末	9,911		△0.1	—	—
12月末	9,911		△0.1	—	—
(期末) 2024年 1月22日	9,910		△0.1	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## 分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第15期	
	2023年1月21日～2024年1月22日	
当期分配金 (対基準価額比率)	一円	(-%)
当期の収益	一円	
当期の収益以外	一円	
翌期繰越分配対象額	75円	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023/1/21～2024/1/22	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額(月末値の平均)は9,917円です。
(投信会社)	(1)	(0.011)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	0	0.003	その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.003)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	4	0.047	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2023年1月21日 至 2024年1月22日)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 21	千円 21

(注) 単位未満は切り捨て。

## 利害関係人等との取引状況等 (自 2023年1月21日 至 2024年1月22日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

## 組入資産明細表

## 親投資信託残高

(2024年1月22日現在)

項 目	期 首		当 期 末	
	□ 数	千口	□ 数	千円
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	8,696		8,674	8,651

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

## 投資信託財産の構成

(2024年1月22日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
千円	8,651	99.9
コール・ローン等、その他	11	0.1
投資信託財産総額	8,662	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年1月22日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	8,662,353円
コール・ローン等	10,622
UBS短期円金利プラス・マザーファンド(評価額)	8,651,731
(B) 負債	1,970
未払信託報酬	1,888
その他未払費用	82
(C) 純資産総額(A-B)	8,660,383
元本	8,739,342
次期繰越損益金	△ 78,959
(D) 受益権総口数	8,739,342口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,910円

## 〈注記事項〉

期首元本額 8,759,458円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 20,116円  
 1口当たり純資産額 0.9910円  
 純資産総額が元本を下回っており、その差額は78,959円です。

## 損益の状況

(自2023年1月21日 至2024年1月22日)

項 目	当期
(A) 有価証券売買損益	△ 8,677円
売 買	2
売 買	△ 8,679
(B) 信託報酬等	△ 3,887
(C) 当期損益金(A+B)	△ 12,564
(D) 前期繰越損益金	△ 68,752
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	2,357 ( 4,953) (△ 2,596)
(F) 計(C+D+E)	△ 78,959
(G) 収益分配金 次期繰越損益金(F+G)	0 △ 78,959
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	2,357 ( 4,953) (△ 2,596)
分配準備積立金	60,755
繰越損益金	△ 142,071

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものも含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,953円)および分配準備積立金(60,755円)より分配対象収益は65,708円(10,000口当たり75円)ですが、分配を行っておりません。

## UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

### 参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第15期決算日（2024年1月22日）の運用状況をご報告申し上げます。

### UBS短期円金利プラス・マザーファンド

#### 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 謄 中 落 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	純 資 総 産 額
11期（2020年1月20日）	円 10,014	% △0.1	% —	% —	百万円 40
12期（2021年1月20日）	10,004	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,994	△0.1	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,984	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,974	△0.1	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

#### 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		騰	落		
(期 首) 2023年 1月20日	円 9,984		% —	% —	% —
1月末	9,984		0.0	—	—
2月末	9,983		△0.0	—	—
3月末	9,982		△0.0	—	—
4月末	9,982		△0.0	—	—
5月末	9,980		△0.0	—	—
6月末	9,980		△0.0	—	—
7月末	9,979		△0.1	—	—
8月末	9,978		△0.1	—	—
9月末	9,977		△0.1	—	—
10月末	9,976		△0.1	—	—
11月末	9,975		△0.1	—	—
12月末	9,975		△0.1	—	—
(期 末) 2024年 1月22日	9,974		△0.1	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

**1万口当たりの費用明細**

項目	当期 2023/1/21～2024/1/22		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 金銭信託手数料
合 計	0	0.001	

※期中の平均基準価額は9,979円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

**期中の売買及び取引の状況** (自 2023年1月21日 至 2024年1月22日)

該当事項はありません。

**主要な売買銘柄** (自 2023年1月21日 至 2024年1月22日)

該当事項はありません。

**利害関係人等との取引状況等** (自 2023年1月21日 至 2024年1月22日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

**組入資産明細表** (2024年1月22日現在)

2024年1月22日現在、有価証券等の組入はありません。

## 投資信託財産の構成

(2024年1月22日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 8,651	% 100.0
投資信託財産総額	8,651	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年1月22日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	8,651,589円
コール・ローン等	8,651,589
(B) 負債	25
未払利息	25
(C) 純資産総額(A-B)	8,651,564
元本	8,674,285
次期繰越損益金	△ 22,721
(D) 受益権総口数	8,674,285口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,974円

## 〔注記事項〕

期首元本額 8,696,224円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 21,939円

1口当たり純資産額 0.9974円  
 純資産総額が元本を下回っており、その差額は22,721円です。

## 〔当マザーファンドの当期末における元本の内訳〕

UBS短期円利プラス・ファンド（適格機関投資家向け） 8,674,285円

## 損益の状況

(自2023年1月21日 至2024年1月22日)

項 目	当期
(A) 配当等収益	△ 8,831円
支払利息	△ 8,831
(B) 信託報酬等	△ 130
(C) 当期損益金(A+B)	△ 8,961
(D) 前期繰越損益金	△13,799
(E) 解約差損益金	39
(F) 計 (C+D+E)	△22,721
次期繰越損益金(F)	△22,721

(注1) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。